

山口徳地で満天の星空をみよう！

秋

下の星図の円の中心が頭の真上“天頂”にあたります。自分の立っている場所での東西南北の方向と図の方位を一致させ、頭上にかざし実際の星空と見くらべます。秋の星座には明るく目立つ星が少ないですが、南の空にある秋の大四辺形（ペガサスの大四辺形）を見つけ、これを手がかりに他の星座や星の位置の見当をつけることができます。また、しばらくは西の空に夏の大三角形を見ることができます。

秋の夜空は、ケフェウス王の五角形とカシオペア王妃のW字型、お化けくじらに襲われるアンドロメダ姫、その姫を救い出そうと天馬ペガサスに乗って空から降りてくる勇士ペルセウスと、古代エチオピア王家にまつわる星座神話に登場する人や動物たちの星座でおおわれているのが特徴です。

この星図は、

- 9月1日午後11時頃
 - 10月1日午後9時頃
 - 11月1日午後7時頃
- の星空のようすです。

月と惑星は日によって位置が移動するため表記を省略しています。

